

cell innovator

株式会社セルイノベーター

充実のマイクロアレイ解析

マイクロアレイデータの解析は、発現が変動した（増加または減少した）遺伝子を見つけるだけでは終わりません。その後の解析として、変動のパターンの似ている遺伝子を探したり、特定の機能の遺伝子の結果だけを抽出したりという作業が必要になります。セルイノベーターの受託解析サービスには、はじめから下記の解析とサポートが含まれています。

1. クラスタリング解析（発現変動パターンによる遺伝子群の分類と抽出）

発現が増加または減少した遺伝子をパターンによって分類、抽出します。だんだん増加しているもの、特定のサンプルにのみ減少が見られるもの、といった遺伝子の結果だけを抽出できます。また、k-means や SOM など、各種アルゴリズムによるクラスタリングにも対応しています。（ヒートマップも作成）

2. GO解析（遺伝子の持つ機能による分類と抽出）

GO (Gene Ontology) の情報をもとに、細胞増殖の機能を持つ遺伝子、がんの転移に関わる遺伝子、といった生物学的な機能による遺伝子の分類と抽出を行います。特定の機能の遺伝子が、どう変化したか確認することができます。（ヒートマップも作成）

3. ヒートマップ作成（抽出結果のヒートマップによる表示）

特定の遺伝子群のシグナル値をヒートマップの形式で表示します。上記のクラスタリング解析とGO解析の結果からもヒートマップを作成できます。

4. 論文投稿時のサポート

論文投稿時までマイクロアレイデータをお預かりし、論文用の作図、Materials & Methods の記述、マイクロアレイデータのGEOへの登録などをサポートします。

「解析のみ」にも対応可能

すでにマイクロアレイデータをお持ちの場合は、「解析のみ」もご依頼頂けます。

キャンペーン (パスウェイ or ネットワーク)

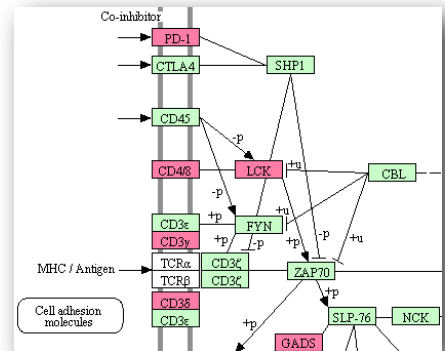
通常、有料オプション (40,000円) にて提供している2つの解析のうち、どちらか一方を**無料**で提供します。

キャンペーン実施期間：2012年12月11日から2013年3月31日まで

パスウェイ解析

指定されたKEGGのパスウェイ (代謝経路またはシグナル伝達系のマップ) 上に、発現が増加または減少していた遺伝子を色づけして表示します。マイクロアレイ解析の結果を視覚的に捉えることができます。

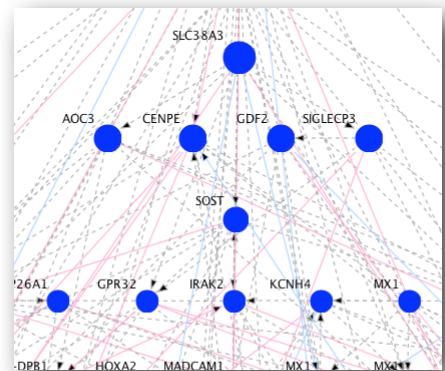
「どこが (どんな機能の遺伝子が) 動いていたか知りたい」という場合は、**パスウェイ解析**がおすすめです。



遺伝子ネットワーク解析

大量のマイクロアレイデータから推定された遺伝子の制御関係を見ることができます。制御関係は、ネットワーク図 (遺伝子ネットワーク) として視覚的に表現されます。遺伝子ネットワークには、論文で未報告の制御関係も含まれるため、新発見をサポートします。

「どの遺伝子が発現を制御しているか (何が原因か) 知りたい」という場合は、**遺伝子ネットワーク解析**がおすすめです。



〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学 産学連携棟 I アントレプレナーシップ・センター 2階

TEL : 092-986-5427 FAX : 092-986-5428

email: contact@cell-innovator.com

<http://www.cell-innovator.com>

<http://array.cell-innovator.com>

cell innovator
株式会社セルイノベーター